

没後160年記念 歌川国芳

PART I 憂き世を笑いに！—戯画と世相 9月4日(土)～9月26日(日)

PART II 江戸っ子を驚かす！—武者と風景 10月1日(金)～10月24日(日)

※ リストの番号は展覧会図録の番号と一致しています。作品の展示順とは一致しません。予めご了承下さい。
 ※ 期間中展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。 I 9/4～9/26 II 10/1～10/24
 ※ 展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により変更されることがあります。

No.	絵師名	作品名	年代	版型	所蔵	I	II
1	歌川国芳	三段目	天保12年(1841)頃	団扇絵判	個人蔵		
2	歌川国芳	たこさかな	天保12年(1841)頃	団扇絵判	個人蔵		
3	歌川国芳	流行猫の戯 梅が枝無間の真似	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵		
4	歌川国芳	流行猫の戯 かみやな 草履恥の段	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵		
5	歌川国芳	当流猫の六毛撰	天保14～弘化元年(1843～44)頃	団扇絵判	個人蔵		
6	歌川国芳	流行猫じやらし	天保12年(1841)頃	団扇絵判	個人蔵		
7	歌川国芳	心学雅絵得 猫と鼠	天保13年(1842)頃	中短冊判	個人蔵		
8	歌川国芳	猫の当字 かつを	天保14年(1843)頃	大判	個人蔵		
9	歌川国芳	猫の当字 なまづ	天保14年(1843)頃	大判	個人蔵		
10	歌川国芳	其ま地口 猫飼好五十三疋	嘉永元年(1848)頃	大判3枚続	個人蔵		
11	月岡芳年	歌川国芳肖像	明治6年(1873)	紙本1幅	太田記念美術館蔵		
12	歌川国芳	江州坂本入江の浪士 白狐にたぶらかさるゝ図	嘉永2年(1849)頃	大判3枚続	個人蔵		
13	歌川国芳	道外狸の六化撰	弘化3年(1846)頃	大判	個人蔵		
14	歌川国芳	道外十二支 申/酉	安政2年(1855)12月	中判二丁掛	個人蔵		
15	歌川国芳	道外十二支 寅/卯	安政2年(1855)12月	中判二丁掛	個人蔵		
16	歌川国芳	道外獣の雨やどり	天保13年(1842)頃	大判	個人蔵		
17	歌川国芳	鳥図	弘化2～3年(1845～46)頃	20.9×27.4cm	個人蔵		
18	歌川国芳	ハツ当り どふけかふもり(助六)	弘化2～3年(1845～46)頃	中判	個人蔵		
19	歌川国芳	道外とうもろこし 石橋の所作事	弘化2年(1845)頃	中判	個人蔵		
20	歌川国芳	道外とうもろこし きぬ川のかさね	弘化2年(1845)頃	中判	個人蔵		
21	歌川国芳	ほふづきづくし ハそふとび	天保13年(1842)頃	中判	太田記念美術館蔵		
22	歌川国芳	うきよどふけかへる冬	弘化2～3年(1845～46)頃	団扇絵判	個人蔵		
23	歌川国芳	蝦蟇手本ひやうきんぐら 三段目/四段目	弘化4年(1847)頃	中判二丁掛	太田記念美術館蔵		
24	歌川国芳	欲といふ獣	弘化4～嘉永元年(1847～48)頃	間倍判	太田記念美術館蔵		
25	歌川国芳	百品噺 鬼瓦のおつこちばなし	嘉永2～5年(1849～52)頃	大判	太田記念美術館蔵		
26	歌川国芳	百品噺 藪蚊のとんだはなし	嘉永2～5年(1849～52)頃	大判	個人蔵		
27	歌川国芳	道外十二月ノ内 極月 大晦日の鬼	天保13年(1842)頃	中判	太田記念美術館蔵		
28	歌川国芳	水滸伝ふくまのでんにて百八の星おはしらす見立 浦嶋太郎玉手箱をひらく	弘化2～3年(1845～46)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵		
29	歌川国芳	上下絵(おかめ他)	天保前期(1830～36)頃	大判	個人蔵		
30	歌川国芳	人かたまつて人になる	弘化4年(1847)頃	大判	太田記念美術館蔵		
31	歌川国芳	としよりのよふな若い人だ	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵		
32	歌川国芳	妙名異相胸中五十三面 (日本橋から戸塚)	弘化4～嘉永元年(1847～48)頃	大判	個人蔵		
33	歌川国芳	妙名異相胸中五十三面 (金谷から浜松)	弘化4～嘉永元年(1847～48)頃	大判	個人蔵		
34	歌川国芳	独息子に姫八人	嘉永2年(1849)頃	大判2枚続	個人蔵		
35	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 守山 達磨大師	嘉永5年(1852)7月	大判	太田記念美術館蔵		
36	歌川国芳	江戸名所三十景の内 道外膝栗毛 木下川の返り	安政2年(1855)6月	大判	個人蔵		
37	歌川国芳	猫のおどり	天保12年(1841)頃	団扇絵判	個人蔵		
38	歌川国芳	猫の百面相(荒獅子男之助)	天保12年(1841)頃	団扇絵判	個人蔵		
39	歌川国芳	流行猫のおも入	天保12～13年(1841～42)頃	大判	個人蔵		
40	歌川国芳	其佛もてあそびづくし	天保13年(1842)頃	団扇絵判	個人蔵		
41	歌川国芳	似たか金魚	天保13年(1842)頃	団扇絵判	個人蔵		
42	歌川国芳	魚の心	天保13年(1842)頃	大判	個人蔵		
43	歌川国芳	源頼光公館土蜘蛛作妖怪図	天保13～14年(1842～43)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵		
44	歌川貞秀	源頼光を悩ませる土蜘蛛の妖怪	天保14年(1843)	中判3枚続	太田記念美術館蔵		
45	歌川国芳	駒くらべ盤上太平碁	天保14年(1843)	大判3枚続	個人蔵		
46	歌川国芳	墨戦之図	天保14年(1843)頃	大判3枚続	個人蔵		
47	歌川国芳	化物忠臣蔵	天保15年(1844)頃	大判3枚続	個人蔵		
48	歌川国芳	里すゞめねぐらの仮宿	弘化3年(1846)閏5月	大判3枚続	太田記念美術館蔵		
49	歌川国芳	朝比奈小人嶋遊	弘化4年(1847)頃	大判3枚続	個人蔵		
50	歌川国芳	荷宝蔵壁のおだ書(黄腰壁)	弘化4年(1847)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵		
51	歌川国芳	荷宝蔵壁のおだ書(黒腰壁)	嘉永元年(1848)頃	大判2枚続	個人蔵		
52	歌川国芳	きたいなめい医 難病療治	嘉永3年(1850)	大判3枚続	個人蔵		
53	歌川国芳	浮世又平名画奇特	嘉永6年(1853)6月	大判2枚続	太田記念美術館蔵		
54	歌川国芳	みかけハこハみがとんだいい人だ	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵		
55	作者不詳	面白くあつまる人が寄たかり世が直るとてよるこべる形	安政2年(1855)頃	大判	太田記念美術館蔵		
56	歌川国芳	大山石尊良弁龍之図	文政元～3年(1818～20)頃	大判3枚続	個人蔵		
57	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人之壹人 浪裡白跳張順	文政11～12年(1828～29)頃	大判	太田記念美術館蔵		
58	歌川国芳	風俗女水滸伝 百八番之内 林冲	文政11年(1828)頃	色紙判	太田記念美術館蔵		
59	歌川国芳	本朝水滸伝豪傑八百人之一個 里見八犬子の内 犬塚信乃戌孝/犬飼見八信道	天保2年(1831)頃	大判縦2枚続	個人蔵		
60	歌川国芳	「播州皿屋舗」	天保中期(1833～35)頃	大判	個人蔵		
61	歌川国芳	東海道五拾三駅四宿名所 日本橋から神奈川まで四宿	天保5～6年(1834～1835)頃	横大判	太田記念美術館蔵		
62	歌川国芳	五拾三次之内 岡崎の場	天保6年(1835)2月	大判3枚続	個人蔵		
63	歌川国芳	二代目尾上多見蔵の九変化	天保12年(1841)7月	大判	個人蔵		
64	歌川国芳	流行猫の曲手まり	天保12年(1841)頃	大判	個人蔵		
65	歌川国芳	一流曲独楽 竹沢藤次	天保15年(1844)頃	大判	個人蔵		
66	歌川国芳	百種接分菊	弘化2年(1845)	大判3枚続	個人蔵		
67	歌川国芳	流行三ツびやうし	弘化4年(1847)頃	大判	太田記念美術館蔵		
68	歌川国芳	誠忠義士伝 間瀬宙太夫正明	弘化4～嘉永元年(1847～48)頃	大判	個人蔵		
69	歌川国芳	大螺貝	弘化4～嘉永元年(1847～48)	大判	個人蔵		
70	歌川国芳	おたけ大日如来 略えんぎ	嘉永2年(1849)頃	大判	個人蔵		
71	歌川国芳	「難有御江戸景清」	嘉永3年(1850)3月	大判3枚続	個人蔵		
72	歌川国芳	両ごく 大曲馬の賑ひ	嘉永4年(1851)	大判3枚続	個人蔵		
73	歌川国芳	鎮西八郎為朝大明神両国ニテ御開帳 子供御逆之図	嘉永4年(1851)	大判3枚続	個人蔵		
74	歌川国芳	大漁鯨のにぎわひ	嘉永4年(1851)頃	大判3枚続	個人蔵		
75	歌川国芳	京都人形師 大石眼龍齋吉弘 風流女六歌仙	嘉永6年(1853)6月	大判	個人蔵		
76	無款	八代目市川団十郎死絵	嘉永7年(1854)頃	大判	個人蔵		

77	歌川国芳	安政乙卯十一月廿三日両国橋渡初之図	安政2年(1855)11月)	大判3枚続	太田記念美術館蔵
78	歌川国芳	安達原一ツ家之図	安政3年(1856)3月	大判2枚続	個人蔵
79	歌川国芳	横浜本町之図	万延元年(1860)6月	大判3枚続	個人蔵
80	落合芳幾	歌川国芳死絵	文久元年(1861)3月	大判	太田記念美術館蔵
81	歌川国芳	源頼光土蜘蛛の妖怪を斬る図	文化13~14年(1816~17)頃	大判2枚続	個人蔵
82	歌川国芳	平知盛亡霊の図	文政元~3年(1818~20)頃	大判2枚続	個人蔵
83	歌川国芳	源三位頼政鶴退治	文政元~3年(1818~20)頃	大判3枚続	個人蔵
84	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人之巻人 混世魔王樊瑞	文政11~天保4年(1828~33)頃	大判	太田記念美術館蔵
85	歌川国芳	通俗水滸伝豪傑百八人之壹人 短冥次郎阮小吾	文政11~天保4年(1828~33)頃	大判	個人蔵
86	歌川国芳	神我志姫	文政9~10年(1826~27)頃	大判	個人蔵
87	歌川国芳	本朝水滸伝豪傑百八人之一個 猪早太広直	天保元~2年(1830~31)頃	大判	個人蔵
88	歌川国芳	清盛入道布引滝遊覧 悪源太義平霊討難波次郎	天保元年(1830)頃	大判3枚続	個人蔵
89	歌川国芳	高祖御一代略図 文永八鎌倉霊山ヶ崎雨祈	天保7年(1836)頃	大判	太田記念美術館蔵
90	歌川国芳	高祖御一代略図 文永十一五月廿八日 小室山法論石	天保7年(1836)頃	大判	太田記念美術館蔵
91	歌川国芳	本朝水滸伝剛勇百八人一個 膳臣巴提使	天保2~3年(1831~32)頃	大判	個人蔵
92	歌川国芳	人皇十五代神功皇后三韓征伐武内大臣が智勇諸城を落す図	弘化2~3年(1845~46)頃	大判	太田記念美術館蔵
93	歌川国芳	堀川夜討ノ図	嘉永4年(1851)頃	大判	太田記念美術館蔵
94	歌川国芳	二十四孝童子鑑 董永	天保14~弘化元年(1843~44)頃	大判	個人蔵
95	歌川国芳	唐土二十四孝 呉猛	嘉永元年~3年(1848~50)頃	中判	個人蔵
96	歌川国芳	国芳もやう正札附現金男 白井権八	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵
97	歌川国芳	国芳もやう正札附現金男 野晒悟助	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵
98	歌川国芳	鏗鏘手練鍛の名刃 佐野治郎左工門	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵
99	歌川国芳	鏗鏘手練鍛の名刃 淀屋真七	弘化4年(1847)頃	大判	個人蔵
100	歌川国芳	相馬の古内裏	弘化2~3年(1845~46)頃	大判3枚続	個人蔵
101	歌川国芳	鬼若丸の鯉退治	弘化2年(1845)頃	大判3枚続	個人蔵
102	歌川国芳	宮本武蔵の鯨退治	弘化4年(1847)頃	大判3枚続	個人蔵
103	歌川国芳	讃岐院眷属をして為朝をすくふ図	嘉永4年(1851)頃	大判3枚続	個人蔵
104	歌川国芳	大江山酒呑童子	嘉永4年(1851)	大判3枚続	太田記念美術館蔵
105	歌川国芳	甲越川中島大合戦	嘉永5年(1852)4月	大判3枚続	太田記念美術館蔵
106	歌川国芳	通俗三国志之内 白門楼曹操呂布斬図	嘉永6年(1853)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵
107	歌川国芳	通俗三国志之内 孔明六擒孟獲	嘉永7年(1854)8月	大判3枚続	太田記念美術館蔵
108	歌川国芳	木曾街道六十九次之内 御嶽 悪七兵衛景清	嘉永5年(1852)6月	大判	太田記念美術館蔵
109	歌川国芳	和漢準源氏 源頼光 薄曇	安政2年(1855)9月	大判	太田記念美術館蔵
110	歌川国芳	「清盛栄花台」	文化13年(1816)11月	大判3枚続	個人蔵
111	歌川国芳	「隅田川花御所染」	天保3年(1832)3月	大判3枚続	個人蔵
112	歌川国芳	見立細工役者八景 大和屋夕燈	天保4~6年(1833~35)頃	大判	個人蔵
113	歌川国芳	絵鏡台見立三十木花撰 よりかね	弘化2年(1845)頃	大判	個人蔵
114	歌川国芳	五代目市川海老蔵の民谷伊右衛門 三代目尾上菊五郎のお岩亡霊	天保7年(1836)7月	大判2枚続	個人蔵
115	歌川国芳	初代大川橋蔵の於岩 市川助寿郎の宅悦	嘉永元年(1848)頃	大判	個人蔵
116	歌川国芳	「青砥調」	嘉永2年(1849)正月	大判3枚続	個人蔵
117	歌川国芳	「明烏花濡衣」	嘉永4年(1851)2月	大判2枚続	太田記念美術館蔵
118	歌川国芳	四代目坂東彦三郎の織越大領政和 四代目市川小団次の浅倉当吾亡霊	嘉永4年(1851)8月	大判2枚組	個人蔵
119	歌川国芳	四代目大谷友右衛門の安達元右衛門 三代目嵐璃寛の早瀬伊織	嘉永7年(1854)5月	大判	個人蔵
120	歌川国芳	とうせい夏の富士びたみ	嘉永5年(1852)6月	大判5枚続	個人蔵
121	歌川国芳	今様ない小町 雨乞	嘉永2~4年(1849~51)頃	大判	個人蔵
122	歌川国芳	山海名産尽 相模ノ堅魚	天保元~2年(1830~31)頃	大判	太田記念美術館蔵
123	歌川国芳	山海名産尽 肥前国 伊万里焼	天保元~2年(1830~31)頃	大判	太田記念美術館蔵
124	歌川国芳	東海道五拾三駅四宿名所 程ヶ谷から平塚まで四宿	天保5~6年(1834~1835)頃	大判	太田記念美術館蔵
125	歌川国芳	東海道五拾三駅五宿名所 赤坂から鳴海まで五宿	天保5~6年(1834~1835)頃	大判	太田記念美術館蔵
126	歌川国芳	東都橋場之図	天保2~3年(1831~32)頃	横大判	太田記念美術館蔵
127	歌川国芳	東都御厩川岸之図	天保2~3年(1831~32)頃	横大判	個人蔵
128	歌川国芳	東都名所 かすみが関	天保3~4年(1832~33)頃	横大判	太田記念美術館蔵
129	歌川国芳	東都名所 佃嶋	天保3~4年(1832~33)頃	横大判	太田記念美術館蔵
130	歌川国芳	東都名所 両国柳ばし	天保3~4年(1832~33)頃	横大判	太田記念美術館蔵
131	歌川国芳	東都富士見三十六景 昌平坂の遠景	天保14年(1843)頃	横大判	太田記念美術館蔵
132	歌川国芳	相州大山道田村渡の景	天保13年(1842)頃	大判	太田記念美術館蔵
133	歌川国芳	東海道五拾三次人物志 神奈川	嘉永2年(1849)頃	大判	太田記念美術館蔵
134	歌川国芳	近江の国の勇婦於兼	天保2~3年(1831~32)頃	大判	太田記念美術館蔵
135	歌川国芳	忠臣蔵十一段目夜討之図	天保2~3年(1831~32)頃	大判	個人蔵
136	歌川国芳	高祖御一代略図 佐州塚原雪中	天保7年(1836)頃	横大判	太田記念美術館蔵
137	歌川国芳	通俗三国志之内 玄德馬躍檀溪跳図	嘉永6年(1853)5月	大判3枚続	太田記念美術館蔵
138	歌川国芳	雪月花 月	文政7年(1824)頃	大判	個人蔵
139	歌川国芳	青楼美人揃 岡本屋内 勝本	天保5~6年(1834~1835)頃	大判	個人蔵
140	歌川国芳	当盛春景色	文政(1818~30)末頃	大判3枚続	個人蔵
141	歌川国芳	賢女烈婦伝 祇園榎	弘化元~3年(1844~46)頃	大判	個人蔵
142	歌川国芳	妙でんす十六利勘 迷者損者	弘化3年(1846)頃	大判	太田記念美術館蔵
143	歌川国芳	駒形の朝霧	弘化3年(1846)頃	大判3枚続	個人蔵
144	歌川国芳	八町づみ夜のけい	弘化2~3年(1845~46)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵
145	歌川国芳	両国納涼花火	嘉永2年(1849)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵
146	歌川国芳	初雪の戯遊	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	大判3枚続	個人蔵
147	歌川国芳	武蔵国調布の玉川	弘化4~嘉永元(1847~48)頃	大判3枚続	太田記念美術館蔵
148	歌川国芳	渚の珠	天保7年(1836)頃	団扇絵判	個人蔵
149	歌川国芳	逢性鏡 半兵へ	弘化4~嘉永3年(1847~50)頃	団扇絵判	個人蔵
150	歌川国芳	山海愛度図会 えりをぬきたい	嘉永5年(1852)12月	大判	太田記念美術館蔵
151	歌川国芳	山海愛度図会 人形になりたい	嘉永5年(1852)12月	大判	太田記念美術館蔵
152	歌川国芳	新板子供遊びのうち ぼんぼんうた	天保12~13年(1841~42)頃	大判	個人蔵
153	歌川国芳	新板子供遊び之内 雪あそび	天保12~13年(1841~42)頃	大判	個人蔵
154	歌川国芳	子供遊 五行 今戸やきの土	天保13年(1842)頃	大判	個人蔵
155	歌川国芳	子供遊 八行の内 礼	天保13年(1842)頃	大判	個人蔵
156	歌川国芳	子供遊土蔵之上棟	天保13年(1842)頃	大判3枚続	個人蔵
157	歌川国芳	子供遊金生水之掘抜	天保13年(1842)頃	大判 2枚続	個人蔵
158	歌川国芳	名誉右に無敵左り甚五郎	弘化4年~嘉永3年(1847~1850)	大判3枚続	太田記念美術館蔵
159	歌川国芳	浮世よしづし	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	大判2枚組	個人蔵
160	歌川国芳	勇国芳桐対模様	弘化4~嘉永元年(1847~48)頃	大判3枚続	個人蔵